



平成28年3月29日

各 位

上場会社名 マニー株式会社
 代表者 代表執行役社長 高井 壽秀
 (コード番号 7730)
 問合せ先責任者 執行役 高橋 一夫
 (TEL 028-667-1811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年10月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年9月1日～平成28年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,644	2,198	2,178	1,375	41.56
今回修正予想(B)	7,818	1,802	1,725	1,233	37.27
増減額(B-A)	△825	△395	△452	△142	
増減率(%)	△9.5	△18.0	△20.8	△10.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年8月期第2四半期)	6,131	2,058	2,111	1,335	40.32

平成28年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,085	4,935	4,894	3,295	99.54
今回修正予想(B)	16,547	4,104	3,963	2,670	80.67
増減額(B-A)	△1,537	△830	△931	△624	
増減率(%)	△8.5	△16.8	△19.0	△19.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年8月期)	13,833	4,178	4,346	2,932	88.58

平成28年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年9月1日～平成28年2月29日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,712	1,899	1,268	38.31
今回修正予想(B)	6,243	1,473	1,038	31.37
増減額(B-A)	△468	△426	△229	
増減率(%)	△7.0	△22.4	△18.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年8月期第2四半期)	6,144	2,014	1,347	40.69

平成28年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,017	4,198	2,896	87.48
今回修正予想(B)	13,011	3,415	2,358	71.24
増減額(B-A)	△1,005	△782	△537	
増減率(%)	△7.2	△18.6	△18.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年8月期)	12,875	4,029	2,788	84.21

(注)当社は、平成27年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

1. 連結

平成28年8月期第2四半期(累計)

売上については、前回予想(期初見込み)では、当連結会計年度第2四半期(累計)で前期比41.0%増の8,644百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、825百万円減少し、7,818百万円となりました。期初見込みとの比較では、サージカル関連製品▲95百万円(▲4.7%)、アイレス針関連製品▲255百万円(▲10.8%)、デンタル関連製品▲474百万円(▲11.2%)と3セグメント全てが予想を下回りました。サージカル関連製品について、国内は眼科ナイフ及びステイプラーの売上が好調に推移したものの、海外では顧客の在庫調整等の影響により低調に推移しました。アイレス針関連製品については、アイド針は順調に売上を伸ばしました。一方、アイレス針は、中国向けの売上が増加したものの、欧州大口顧客の入札不調による受注の減少、ならびに原油価格下落に伴う顧客の信用悪化により中東地域への売上が低調に推移したことから、大きく予想を下回りました。また、デンタル関連製品については、国内売上が好調に推移し、Schutz Dental Groupの売上も増収に大きく寄与したものの、中国販売代理店再編後の立ち上がりの遅延及びロシア経済の低迷等により新興国での売上増加には至らず、全体としては大きく予想を下回りました。

営業利益については、上記売上減等の影響により、前回予想から395百万円減の1,802百万円となる見込みです。営業利益の減少を受け、経常利益についても前回予想から452百万円減の1,725百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益も前回予想から142百万円減少して1,233百万円となる見込みです。

平成28年8月期通期

売上については、前回予想(期初見込み)では、当連結会計年度通期で前期比30.7%増の18,085百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、1,537百万円減少し、16,547百万円となる見込みです。期初見込みとの比較では、サージカル関連製品▲294百万円(▲7.0%)、アイレス針関連製品▲651百万円(▲13.3%)、デンタル関連製品▲591百万円(▲6.6%)と3セグメント全てが予想を下回る見込みです。サージカル関連製品について、国内は、新製品の投入もあり、眼科ナイフを中心に堅調に売上を伸ばすものの、海外については、引き続き顧客の在庫調整等の影響により低調に推移する見込みです。アイレス針関連製品については、中国が引続き好調に推移する一方、欧州大口顧客からの受注減少、南米及び中東地域の経済情勢の影響を受けて、期初見込みを大幅に下回る見込みです。また、デンタル関連製品については、中国販売代理店が順調に立ち上がることで上期低迷した中国への売上回復を見込むものの、これに伴う本格的な売上増加は来期以降となり、さらにロシア経済の低迷の影響を受けて、こちらも期初見込みを下回る見込みです。

営業利益については、上記売上減等の影響により、前回予想から830百万円減の4,104百万円となる見込みです。営業利益の減少を受け、経常利益についても前回予想から931百万円減の3,963百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益も前回予想から624百万円減少して2,670百万円となる見込みです。

2. 個別

平成28年8月期第2四半期(累計)

売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、経常利益では426百万円の下修正となり、1,473百万円を見込んでおります。また、四半期純利益は前回予想から229百万円減の1,038百万円となる見込みです。

平成28年8月期通期

売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、経常利益では782百万円の下修正となり、3,415百万円を見込んでおります。また、当期純利益は前回予想から537百万円減少し、2,358百万円となる見込みです。

(注)上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上